

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

私は将来、管理栄養士として、予防医療に努めたいと考えていました。同志社女子大学は、管理栄養士の国家試験合格率が高く、「英語」「国語」「理科」の3教科で受験できる入試方式があることから受験しました。

受験勉強の進め方【1学期】

私の第1志望校は、国公立大学だったので、5教科、まんべんなく勉強していました。コロナ休校中に、英単語、古文単語、文法、日本史を仕上げました。休校明けは、授業の予習、復習、課題に追われ、授業の内容以外の受験勉強を進めることはできませんでした。ですが、英単語、古文単語、文法、日本史は、毎日取り組み忘れることのないようにしていました。

受験勉強の進め方【夏休み】

コロナ休校の影響で、今年の夏休みは、とても短かったです。苦手な数学を中心に勉強しました。塾の夏期講習にも参加し、数学の基礎計算から、応用、共通テスト対策まで勉強しました。数学の特訓をしている間も、他の教科を忘れてしまうことのないよう、毎日、5教科の勉強にも取り組むようにしていました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

共通テストに向けた勉強は、共通テスト対策ワークをひたすら解くことがほとんどでした。時間を決めて問題を解くことで、時間配分を考えた。解く問題の順を考えたりました。同志社女子大学の英語の試験では、共通テストと違い、文法やイディオムの問題もあったので、Vintageという参考書を使い、勉強していました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

受験期に気を付けていたことは、夜遅くまで勉強しないことです。私は、母が寝る11時には寝るようにしていました。周りの子たちが、夜中まで勉強していて焦ることもあるかもしれませんが早く寝て明日に備えたほうがいいと思います。勉強の効率があがります!!

受験生のみなさんへ

受験後の自分が後悔することのないよう、  
精一杯頑張ってください!!

